

保育所等における保育の質の確保・向上に関する検討会 について

保育所等における保育の質の確保・向上に関する検討会

1. 目的

- **保育所等における保育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培うもの**であり、子どもの豊かで健やかな育ちを支え促す保育の機会を保障するためには、**保育所等を整備するとともに、保育の質を確保・向上させていくことが重要**。
- 2018（平成30）年4月から改定保育所保育指針が適用されたことなどを踏まえ、**改定後の保育指針に基づく保育所等の特性を踏まえた保育の質の確保・向上**を図るため、学識経験者等に参集を求め、具体的な方策等を検討。

2. 検討状況

- **保育の質に関しては、主に「内容」「環境」「人材」の3つの観点**が考えられるところ、上記目的を踏まえ、保育の質を支える「環境」や「人材」に係る取組などを広く視野に入れつつ、改定指針を踏まえた「保育所における自己評価ガイドライン」の見直しなど、**主として保育の「内容」面から、幅広く多角的に保育の質の確保・向上に資する方策等を検討**。
- **2018（平成30）年5月以降、計5回の検討会**を開催し、構成員や関係者（事業者、事業者団体、自治体）による意見発表、自由討議を実施。今後、**9月26日に開催予定の第6回検討会において、中間的な論点の整理**をした上で、適宜、実態調査や調査研究を行いつつ、**実務的な検討や作業を行い、引き続き中期的に検討予定**。

（構成員）

- 大豆生田 啓友 玉川大学教育学部教授 ◎座長、○座長代理
古賀 松香 京都教育大学教育学部准教授 (五十音順、敬称略)
- ◎ 汐見 稔幸 東京大学名誉教授・白梅学園大学前学長
野澤 祥子 東京大学大学院発達保育実践政策学センター准教授
普光院 亜紀 保育園を考える親の会代表
松井 剛太 香川大学教育学部准教授

（オブザーバー）

- 内閣府 子ども・子育て本部参事官（子ども・子育て支援担当）付
子ども・子育て本部参事官（認定こども園担当）付
- 文部科学省 初等中等教育局幼児教育課

